

令和6年能登半島地震の地震活動と防災事項(第99報)

2024年5月6日24時現在 ※前報からの更新箇所を下線で表示

【防災事項】

- 1月1日に発生したM7.6の地震により揺れの強かった地域では、家屋の倒壊や土砂災害などの危険性が高まっているので、復旧活動などを行う場合には今後の地震活動や降雨・降雪の状況に十分注意。やむを得ない事情が無い限り危険な場所に立ち入らないなど身の安全を図る。
- 地震は海域でも発生しており、大きな地震が発生した場合は津波が発生することがあるので、避難経路の確認などの備えも重要。
- 一連の活発な地震活動は当面継続するので、家具の固定、重量物の落下・転倒の防止を行うなど、強い揺れを伴う地震へ注意。
- 石川県では、地盤が脆弱になっている可能性が高くなっており、土砂災害の危険性が通常より高いと考えられる。

【概況】

石川県能登地方では、2020年12月から地震活動が活発で、2023年5月頃からさらに活発となったあと、いったん地震活動が2020年12月以降の状態に戻ったが、2024年1月1日のM7.6の地震により、最大震度7を観測するなど能登半島を中心に強い揺れとなり、地震活動の更なる活発化とともに地震の発生領域も広がった。

1月1日から4ヶ月以上が経過し、地震の発生数は増減を繰り返しながら、大局的には緩やかに減少してきているが、1月1日のM7.6の地震の発生前と比較すると依然として地震活動は活発な状態。

今期間(4月16日以降)、震度1以上の地震を27回観測した。今期間の最大規模の地震はM3.9の地震(4月28日18時27分、輪島市で震度1)で、最大震度を観測した地震はM2.6の地震(4月26日18時34分、志賀町で震度3)である。

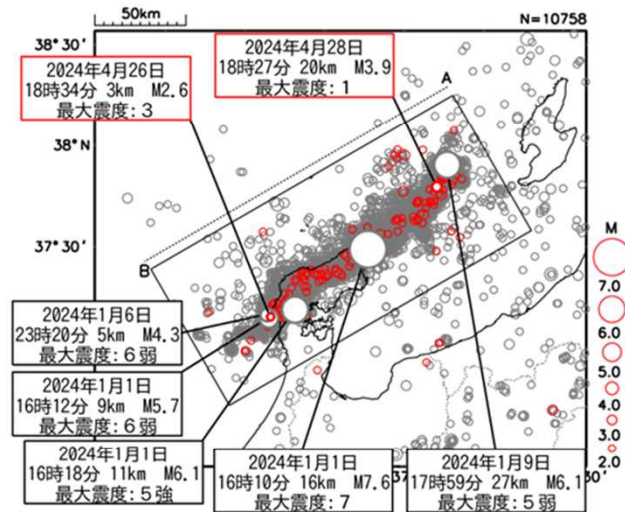
※震度は震度計のある場所で観測したものを発表している。震度1以上の地震情報を発表していない場合でも、震源直上の現地では揺れや音などを感じていると考えられる(地下の浅いところで発生する地震の場合、震源直上の震度はマグニチュードの数値に相当する傾向が見られる。例えばM2程度なら震度2程度、M4程度なら震度4程度の目安)。

令和6年能登半島地震の地震活動と防災事項(第99報)

2024年5月6日24時現在 ※前報からの更新箇所を下線で表示

震央分布図 2020.11.1~2024.5.6 24時まで
M2.0以上、深さ30km以浅

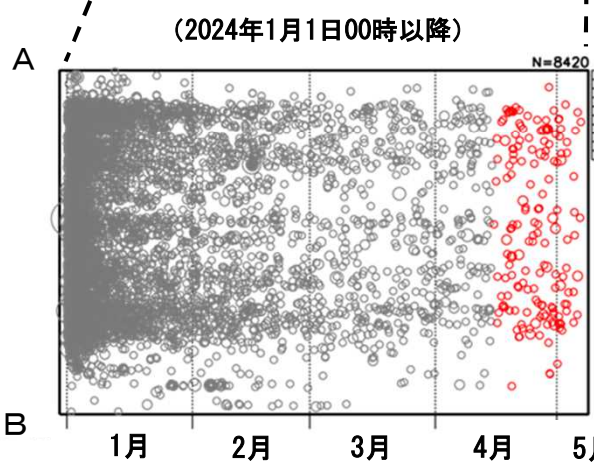
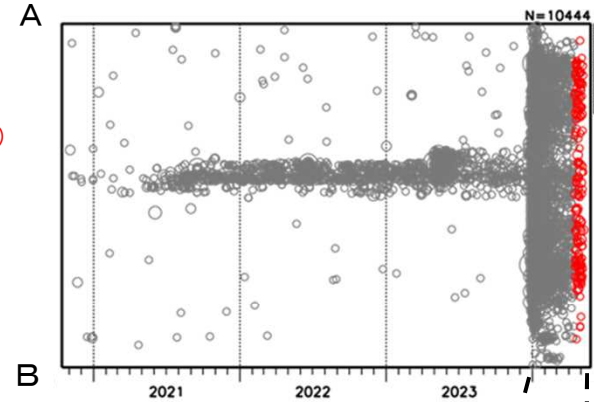
黒の吹き出し震度6弱以上またはM6.0以上の地震
※4月16日以降の地震を朱色で表示
(赤の吹き出しは期間内最大M及び最大震度の地震)



丸の大きさはマグニチュードの大きさを表す。
表示している震源のうち、5月6日00時以降のものは速報値。

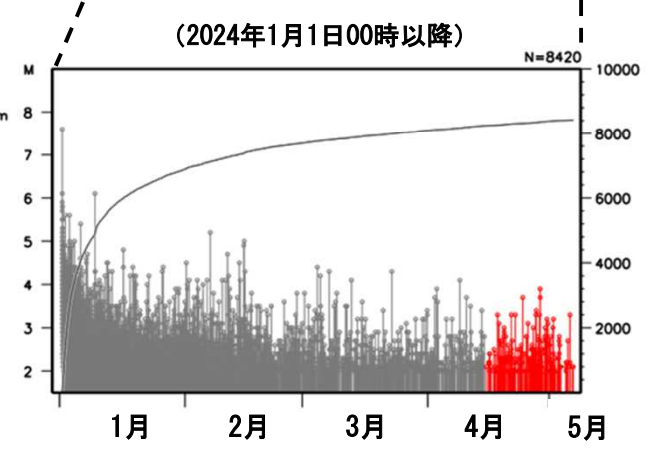
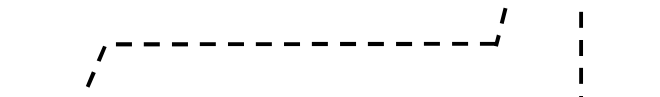
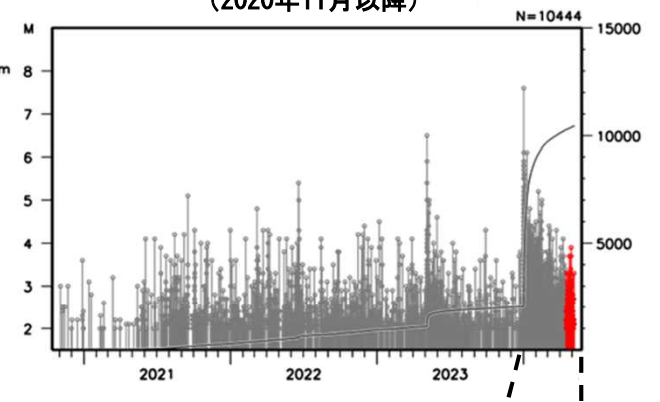
時空間分布図

(矩形領域内：A-B投影、2020年11月以降)

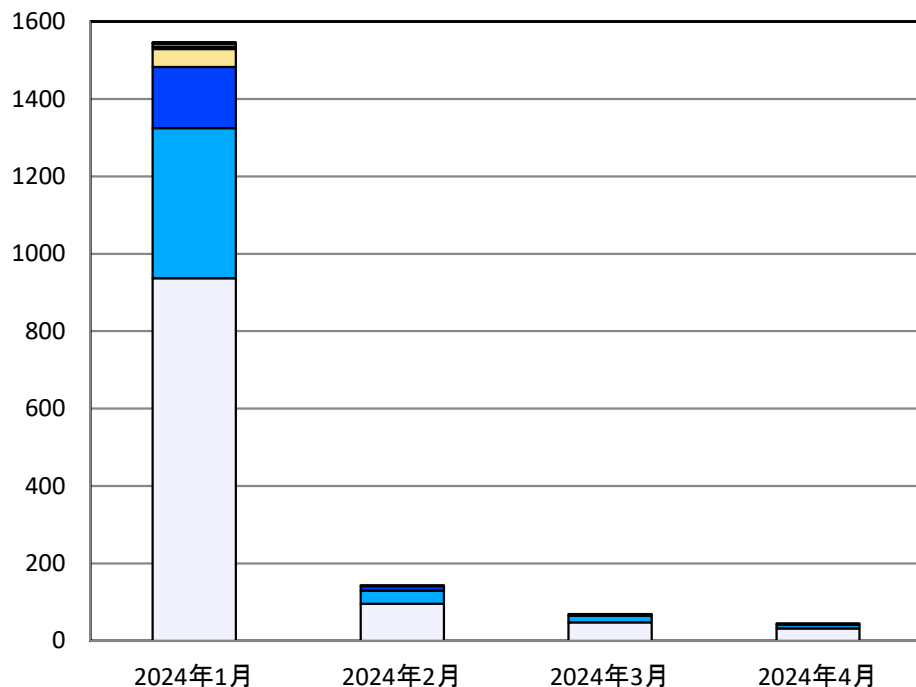


矩形領域内の地震活動経過図

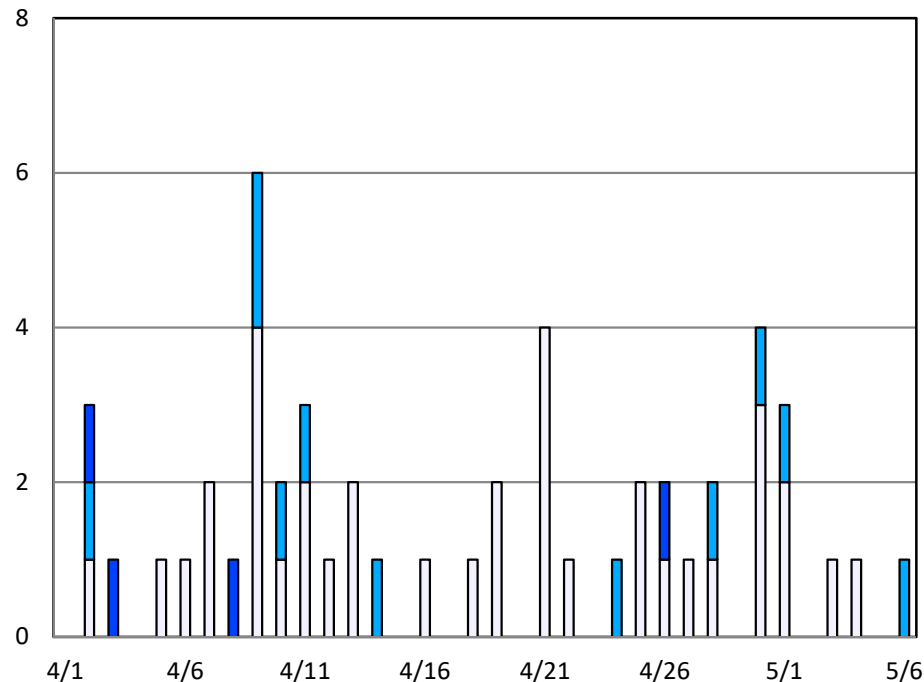
(2020年11月以降)



震度1以上の地震の月別回数(1月～4月)



震度1以上の地震の日別回数(4月1日～5月6日)



令和6年能登半島地震の地震活動による日別・震度別震度回数グラフ(能登地方)
(2024年1月1日～5月6日24時まで)

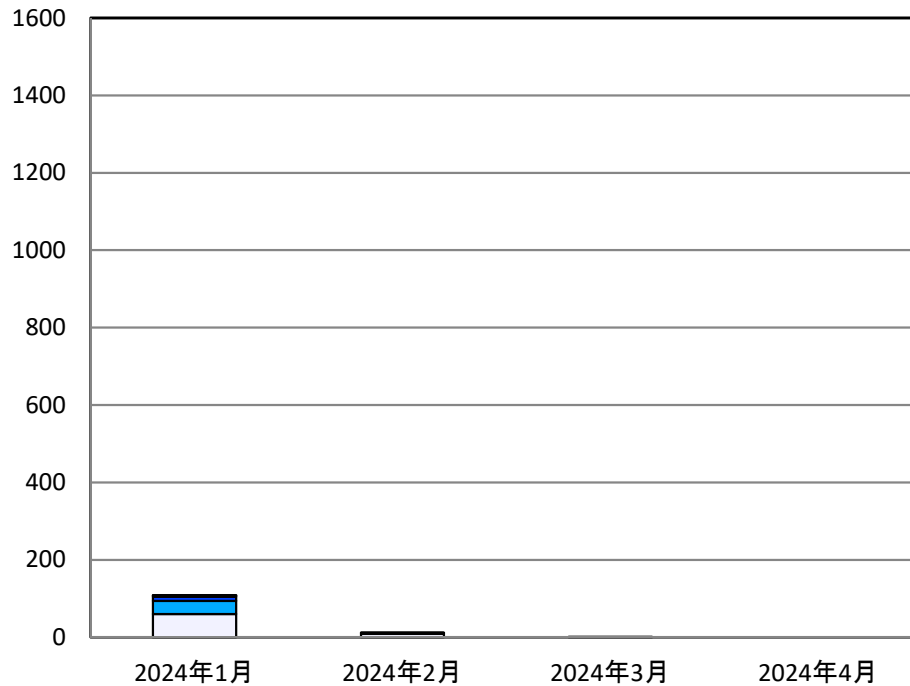
○ 1月に能登地方で震度1以上を観測した地震は1546回。1月1日から3日は1日100回を超えていたが、次第に回数は減少。

2月は144回、3月は69回、4月は45回、5月は6回。4月16日以降の最大日別回数は4月21日と4月30日の4回。

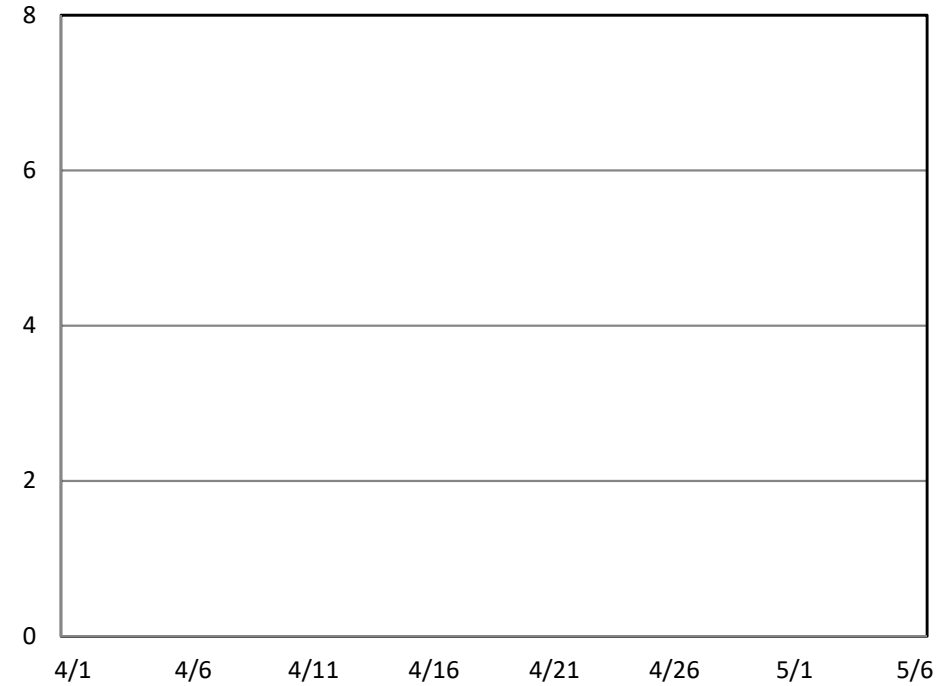
(注)掲載している値は速報のもので、その後の調査で変更する場合があります。

- 凡例
- 震度7
 - 震度6強
 - 震度6弱
 - 震度5強
 - 震度5弱
 - 震度4
 - 震度3
 - 震度2
 - 震度1

震度1以上の地震の月別回数(1月～4月)



震度1以上の地震の日別回数(4月1日～5月6日)



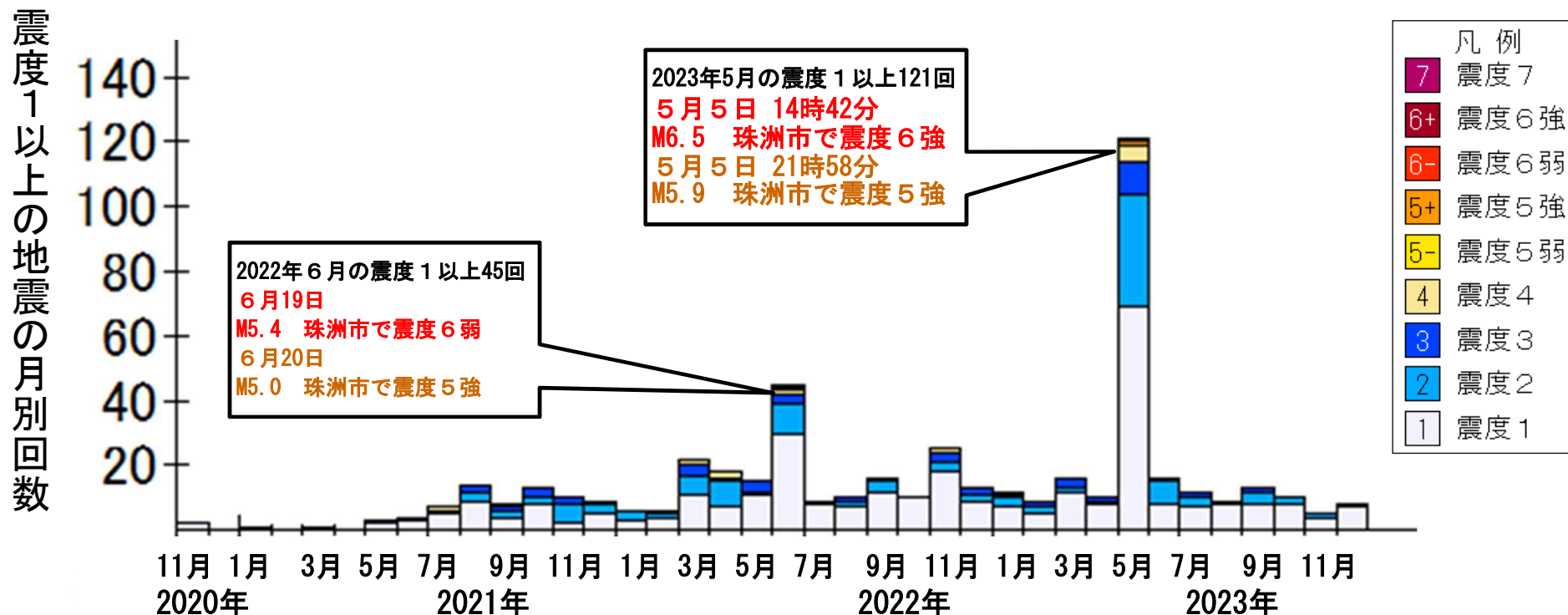
令和6年能登半島地震の地震活動による日別・震度別震度回数グラフ(加賀地方)
(2024年1月1日～5月6日24時まで)

| 凡例 | |
|----|------|
| 7 | 震度7 |
| 6+ | 震度6強 |
| 6- | 震度6弱 |
| 5+ | 震度5強 |
| 5- | 震度5弱 |
| 4 | 震度4 |
| 3 | 震度3 |
| 2 | 震度2 |
| 1 | 震度1 |

○ 1月に加賀地方で震度1以上を観測した地震は109回。1月1日は50回だったが、1月2日に21回、1月3日には9回と急速に減少。

2月に加賀地方で震度1以上を観測したのは12回で、3月は1回、4月と5月は0回で、3月4日以降震度1以上を観測していない。

(注)掲載している値は速報のもので、その後の調査で変更する場合があります。



令和6年能登半島地震の地震活動による月別・震度別震度回数グラフ
(2020年11月1日～2023年12月31日まで)

※令和6年能登半島地震の地震活動と防災事項については、下記のポータルサイトが充実していますので、こちらも参照願います（この資料も掲載しています）。

○金沢地方気象台HP「石川県能登地方の地震活動と防災事項ポータルサイト」

<https://www.data.jma.go.jp/kanazawa/shosai/notojishinportal.html>

※この資料は「石川県能登地方(珠洲市付近)の地震活動と防災事項」を引き継ぐものです。